

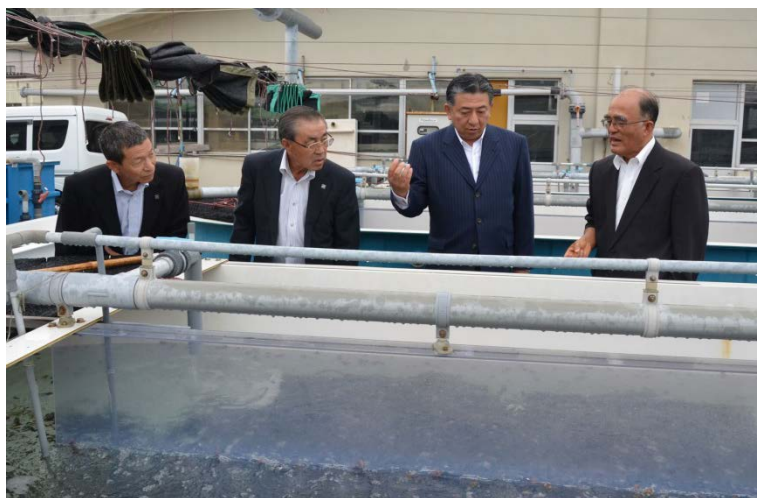
水産資源維持へ 計 15 万円を寄付

神奈川トヨタ自動車の中核とする KT グループ傘下の神奈川トヨタ商事(高橋正夫社長)が、放流事業等を行う栽培漁業協会(三浦市・城ヶ島)に 10 万円を寄付した。KT グループ代表の上野健彦氏も個人として 5 万円の寄付をした。

神奈川トヨタ商事株式会社(横浜市・神奈川区)はプレジャーボート販売・リース事業等を手掛けており、船のオーナーは釣りを楽しむ人が多い事から、魚貝類の種苗生産や放流により水産資源の維持に取り組む同協会への寄付を決めた。



左から鈴木事務局長代行、今井専務理事、高橋社長、上野会長、手島マリン事業部長



同施設の設備に関する説明を受け、栽培漁業協会の試みに理解を深める企業代表達